



【学校教育目標】 磨き 輝き 未来をともに拓く朝日の子の育成

朝日っ子

長崎市立朝日小学校
学校便り 第 8 号
令和 7 年 10 月 1 日
校長 米村 郁子

「暑さ寒さも彼岸まで」と言われますが、日中はまだまだ気温の高い日が続いています。先日、テレビの情報番組を見ていたところ、長崎くんち3日間の気温について10年前と今年の予報を比較していました。なんと、10度ほどの差がありました。今日から10月ですが、今年の秋も、まだ半袖を手放せないようです。

体験学習が充実しています！

9月26日（金）に、6年生は長崎市教委の「長崎の宝発見・発信事業」の一環で、長崎バスより路線バス1日乗車券をいただき、風頭公園や亀山社中、出島、歴史文化博物館を巡って長崎の魅力を学んできました。熊本へ向かう修学旅行の学習へとつなげていく予定です。また、明日は全校でアイススケート体験に出掛けます。服装の準備や下校方法で保護者の皆様にはお手数をお掛けしますが、長崎ではなかなかできない貴重な体験になることと思います。このほか、4年生は長崎くんちを栈敷席で見学したり、5年生はシュガーロード講座でまち歩きをしたりと、バーチャルでは味わえない本物に出会う体験学習を計画しています。ホームページで学習の様子をお知らせしますので、ぜひそちらもご覧ください。



自立に向けた生活習慣を！

学校保健委員会便りでも報告していますが、9月8日（月）の講演会では、「生活習慣の重要性」と題してメディアカトルレーナーの杉野伸治さんに、子どもの脳の発達により影響を与える生活習慣、悪い影響を与える生活習慣について、科学的な根拠を示しながら分かりやすく教えていただきました。メディアに関するだけでなく、睡眠や食事などの生活習慣、子どもの自立を妨げている親の関わり方など、大いに学ばせていただきました。夢を叶えたい、学力を身に付けたい、スポーツで活躍したいなどの思いを実現するには、生活習慣を整えることは不可欠ですね。

友達の気持ちを考えて行動しよう！

これは10月の生活目標です。学校は集団生活の場ですから、子ども同士の衝突は大なり小なり起こり得るものです。心に湧いたネガティブな感情を上手に伝えられたらよいのですが、子どもは「うざい」や「キモい」に代表されるような相手を傷つける短い言葉を発しがちです。学校では、ネガティブな感情自体を否定することはしません。その感情を上手に処理するために、「正しい言葉で気持ちを伝える」ことや「誰かに相談する」ことの大切さを指導しています。学校でモヤモヤした気持ちになっていないか、ご家庭でも話をしていただけると幸いです。

